DEIM Forum 2019 Class File

西之園萌絵† 犀川 創平† 真賀田四季††

† N 大学工学部建築学科 〒 464-8603 愛知県名古屋市千種区不老町 †† 真賀田研究所 〒 444-0416 愛知県西尾市一色町妃真加島 1 番 1 号 E-mail: †{nishinosono,saikawa}@n-univ.ac.jp, ††magata@magata-lab.co.jp

あらまし DEIM Forum 2019 論文フォーマット. キーワード DEIM, フォーマット, 論文執筆の注意事項

1 1ページ目に関して

1ページ目上部には、タイトル、発表者氏名、所属、住所、メールアドレス、キーワードの和文と英文及びあらまし (300字程度)を、それぞれ記述してください。なお、和文論文については英文タイトル、アブストラクト等は削除して頂いて構いません。下記のコマンドで講演番号を挿入して下さい。

\papernumber{DEIM Forum 2019 XX-Y}

XX はセッション番号(例: 1A, 3B),Y はセッション内での発表順(1, 2, …)です.番号についてはプログラムをご覧ください.なお,プログラム決定前の初回投稿時には XX-Y の部分の記入は不要です.

2 原稿提出枚数

所定のページ数 (4-8 ページ) を厳守してください. Ph.D セッション投稿者は 8 ページを推奨します.

3 原稿の書き方

原稿のスタイルは、A4 サイズで、9 ポイントのフォントを使用し、2 段組み、シングルスペースとして下さい。

文 献

 E. F. Codd, "A Relational Model of Data for Large Shared Data Banks," Communications of the ACM (CACM), Vol. 13, No. 6, pp. 377–387, 1970.